

節分・星祭り祈禱会 開催報告



「豆まきの豆が少なかったのでは…」

という去年の反省に基づき今年は去年よりたくさんの豆を準備しました。

豆まきが始まると、それまでの法要の雰囲気の方が更に熱気に包まれると共により微笑ましいものになりました。

「去年よりたくさんのお豆を準備したので皆さんに充分行き渡った
ただろう…」と書いていたが、法要後の反省会では

「思いっきり書いて、やっと本堂の後にとどいた」という成人男性の方の意見があったり、「狭い本堂に所狭しと檀信徒の皆さんがいるので端っこの方までとどかない」という声が聞かれました。これらの意見をふまえ、来年は豆まきをする方の立つ場所を変えてみてはどうか？という案が出ました。また、豆まき後の餅配りを先にしてみてもどうか？という案も出ました。

これらの案を元に来年は今年よりも更に皆さんに喜んで頂ける法要にしていきたいと思いました。

最後に今年から大祭の開始時刻が午後1時開始となった事が皆さんに充分お知らせできていなくて



餅配り…厄を落とし、
頂く方には福を招きます

ご迷惑をお掛けしました。この場を借りてお詫びいたします。今後も大祭等の変更につきましては本堂の掲示板でお知らせしていく他直接声をかけさせて頂くなどさせて頂きまますのでよろしくお願ひします。

任職の一言

だんだんと春が近づいて来ました、私たちの心も浮き浮きとして来ました。

新聞、テレビのニュースでは関東甲信では今までにない114cm以上の記録的な大雪に見まわれ、私たちの心に傷がつくような事件がありました、自分の身近に起きると色々心配する心、遠くで起きるとあっさり流してしまふ心、両面をもって毎日の生活を送っています、生活の中でも私たちの思う心を一つ変える事で生活が変わり、自分自身の人生も変化するためにはないでしょうか。

法華経の中に『菩提心を發さざる者には願くは菩提心を發せしめ』とお釈迦様はお説きになられています。

菩提心とは良い心、毎日の中で受取る心と話しをする心を変えてみれば、明るい生活が出来怒ったり、拗ねたり、人の悪口を言ったり、愚痴を言ったり、落ち込める事なく前向きになり、家庭の

平和、地域での平和、やがて社会へつながっていき、安
穏な社会づくりが出来ると思っています。

冬季オリンピックも終りメダルは他国と比べると少く
ないと思いますが、選手の皆さんは、すごく頑張っ
てくれました、日本人の我々に大きな勇気と感動を
くれました、思う心を変えて周囲の人々に幸せを
与える人生を送っていただきたいと思う願いで
す。

『思う心を変える事、

幸福をまねく事が、

出来る』

南無妙法蓮華經

— 姉妹の力 —

先日、閉幕したソチオリンピック。皆さんご覧になっていましたか？ スポーツの力というか、毎回オリンピックには感動させられています。

今回はスキージャンプの葛西選手やその団体選手。そして、スヤートの浅田選手。私ももらい泣きしてしまいました。ショートプログラムで「上手く滑れず」出遅れてしまった真央ちゃん…。その後、落ち着いた頃に姉の舞さんが電話をかけて「そうです。きっと周りには皆、やさしい言葉をかけてくれているでしょう…。「姉として家族として少しキツい言葉をかけた」と言ってみえよ。」「強い真央を見せて!!」フレッシャーの中、つぶされてしまわないかと心配しながらもあえて言葉を選んで応援した姉の姿…。そして、その言葉を受け止め、精一杯の素晴らしい演技で答えた妹…。演技終了直後の涙の裏に、姉妹の温かいエピソードが、あつた事を知り、ますます胸が熱くなりました。兄弟、姉妹で、困った時は助け合い、嬉しい時は

共に喜び合える素敵な関係が築けたらいいですね。

我が家は3人の子どもがいます。13才の娘、6才、3才の息子です。娘は弟達の面倒をよく見てくれますが、年が離れている割に、6才の息子と言ひ合ひをします。息子達は寄れば「ケンカ!!」という時もよくあり、大きな声でしかる事もしばしば...。何か「起きる度に、た、た3人の兄弟(姉弟)なんだからどんな時でも助け合、ていかなきゃね」と言っています。時々お姉ちゃんが勉強頑張るからと金×タビを作、てあげたり。幼稚園で弟に靴をはかせてあげたり。ケンカの仲裁をしてくれたり...と思ひやりのある行動を目にすると、ちよ、とした事にも嬉しくなる自分があります。

また「また」反省の多い子育て中ですが、浅田姉妹のように大人にな、ても離れていたとしても相手がか、かる。ここぞという時には一致団結できる子ども達に成長して欲しいと願、っています。私も母親として子ども達を見守り導いていけるよう、日々精進していきたく思ひます。

～本を読んで～

面倒だから、しょうという題名に「ひかれページ」を
めくり、いいなあと感じたのでひなたに寄せたいと
思い、書かさせてもらいました。

【苦しみが教えてくれる幸せ】の一部

人は苦しみを通して、あたりまえはあたりまえでなく、
ありがたいものであることに気づくのです。

「いつまでもあると思うな親と金」といいますが、失ってしまう
前に、あたりまえの（価値に気付いてほしいのです。

今、有るものは有り難い、あることのむずかしいものだと
気付いてほしいのです。

そうすると人間幸せになります。

往々にして苦しみは刺激となって、それまでの^{たる}弛んで
しまった自分に、あたりまえを輝いたものとして見せて
くれる効果を持っています。苦しみそのものを決していい
とは思いません。しかし人間は不完全です。

不完全な者には必ず苦しみがあります。

強い(本当に芯の強い、雪がどれほど積もっても、
たわみにくく折れない竹のような)人間に
なるためには、逃げないで苦しみを受け止め、
それを土台として、苦しみさえも愛せる愛への成長
を遂げていくことが大切なのです。

逃げないで苦しみを受け止めという戸所て、自分の
今ある現実とてらしあわせると、この1年起こった
現実を、受け止めて過ぎしてきました。

現実はいよいよ苦しいものですが、それを乗り越えて
いくと、自分という人間も少しづつわかり、行動力や言葉
など注覚できるようになりました。

逃げる事は簡単ですが、必ず同じ様な問題は
おこってきます。私は、今年目標として現実を受け
止め、逃げないとしています。私へのおえたい課題
はまた"まだ"あると思います。涙するともいっしお
あると思いますが、必ず"幸せ"がくると信じて日々、
手をあわせていこうと、本を讀んで素直に感じたのでした。

♡ 我が家の新しい柱 (素直な嫁さん) ♡
フイト!!

この頃 少しずつ暖かくなり、春が近づいて来ている
ような気がします。

ウキウキの春の訪れの中、入社3年目に入り、仕事
にもやっと慣れてきました。

でも… その分、お寺での御奉仕活動が、なかなか
か出来なくて…。心中はジレンマの日々でもあ
ります。御住職が「御奉仕が出来る時が、またあ
りますよ。」と笑顔で話して下さいました。

節分会の準備にお邪魔した時の事です。“お嫁さん
がもうすぐ、おみえになりますよ。”と御住職に言われ
ました。子供もいるし…無理では…。と思っていると、
孫と一緒に “こんにちは、遅くなりました。”と笑顔
で入って来ました。“大丈夫?”との私の声かけに、
“お母さん、私も何かお手伝い出来る事があれば、お
手伝いします。”と喜んでくれました。

嫁は今年の前厄です。節分会には家族全員で
参拝させて頂く予定でした。

私としては、前日のご奉仕活動に、嫁姑でお手伝いさせて頂ける事は、とてもうれしく、感謝の思いでいっぱいになりました。

彼女は、とても素直な人です。私に素直に接してくれます。メールを送れば、必ず返信してくれる、泣いたり笑ったり、ありのままの姿をみせてくれます。

私は彼女をみていると、ドキドキ、ハラハラ、ワクワクします。

今、義母(姑)の思いが、やっとわかるようになりました。私も彼女のように、もっと素直だったら…。と思う時があります。きっと義母さんは苦笑しているでしょうね。私の通った道を、彼女もこれから歩んで行きます。きっと、妻として、母として、嫁として、辛苦の事もあるでしょう。

私の時代は、姑にこらえて乗り越える事を叩き込まれましたが、私は彼女と一緒に歩みたいと思います。彼女のペースで、ひとつ、ひとつを彼女は学び、私は義母との人生を振り返りながら…。

彼女のおかげで、姑一年生として学んでいます。
義母にも今まで以上に、感謝の思いでいっぱいになりました。

彼女もとまどいながら、自分の思い、考えを持ちながら、新たな我が家の大切な柱になってくれると思います。彼女を見守りながら、若嫁だったあの頃を思い出しています。

一緒に、龍正寺でお題目を唱えられる喜びは、義母と出来なかった事を、彼女(嫁)とできるように、日蓮大聖人様、諸天神様、亡き義母が導いてくれたのだと思います。

3月は義母の7回忌があります。

きっと私達と一緒に義母もお題目を唱えてくれるような気がします。

< 3月寺院予定 >

3月13日(木) 10:00 ~ { 宗祖日蓮大聖人報恩会
鬼子母尊神
七面大明神 } 祈禱会

3月21日(金) 13:00 ~ 春季彼岸中日法要会
※

< 住職行事内容 >

3月3日(月) 宗務所

3月24日(月) 宗務所 協議員会

< 3月の予定 >

3月6日(木) 各々の時間で 清掃、準備活動
}

3月13日(木) 法要終了後 片付け、準備

} 各々の時間で 清掃、準備活動

3月20日(木) }

※ 本年より大祭の時間を13:00~に変更させて頂きます。事前に十分なお案内ができて、ご迷惑をおかけし申し訳ありませんでした。よろしくお願ひします。